

| | | | |
|--------|-------------|----|------|
| 所 属 | 県土整備部 道路建設課 | | |
| 担当(係)名 | 高速道路担当 | 内線 | 3691 |

<ぎふ清流国体・ぎふ清流大会を支える道路整備>

東海環状自動車道の整備促進

| | | |
|---------------------------------|--------------|------------------------------|
| 1 事業費 | 【財源内訳】 | 【主な使途】 |
| 8,000,000 (前年度 4,224,243) | 県債 8,000,000 | 負担金 8,000,000 (直轄道路事業負担金) |

2 背景・現状

県では、東海環状自動車道を岐阜県長期構想の重点プロジェクトに位置づけ、国に対し早期整備を要望している。中でも名神高速と国道21号をつなぐ(仮称)養老JCT～(仮称)大垣西IC間は平成24年開催の「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を支える道路として国体開催までの整備を強く要望している。

国においても、迅速かつ円滑な物流の実現等、国際競争力の強化や交通渋滞の緩和等のため、東海環状自動車道など三大都市圏環状道路等を「大都市圏の道路インフラ重点投資」として整備を推進することとしている。

3 事業目的

東海環状自動車道の整備により「沿線都市間の所要時間の短縮」、「観光地へのアクセス性向上」、「緊急医療ネットワークの強化」、「渋滞ポイントの解消」等の効果が得られる。特に(仮称)養老JCT～(仮称)大垣西IC間は、「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を支える道路として早期整備が期待されている。

4 事業概要

(仮称)養老JCT～(仮称)大垣西IC間は平成24年開催の「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」までの開通に向け高架橋等の工事を推進。

その他の区間においても、用地買収、調査・設計等を実施。

【主な事業箇所】

- (仮称)養老JCT～(仮称)大垣西IC
橋梁上部工 延長6,500m
橋梁下部工 75基
改良工 145m
- (仮称)大垣西IC～(仮称)大野神戸IC
用地買収
- (仮称)高富IC～関広見IC
用地買収



大垣市綾野地区の整備状況

(款) 8 土木費 (項) 2 道路橋りょう費 (目) (5) 直轄事業負担金
(明細書事業名) ○ 公共事業
直轄道路事業負担金